



ヒューマンライツセミナー2020（第3回・第4回）

第3回「ほんとうの勇氣とは やさしさとは」・・・結婚差別の実態から

8月21日

弘瀬 喜代さん

過去20年間にわたり結婚問題の相談を受けてきた。相談に来る人で被差別部落出身者は2割くらい。あとの8割は部落外の人からの相談であった。「まさか自分がこの問題に直面するとは思わなかった」と悩み苦しみ、どうしているのかわからなくなり相談に来る。時には反対をしている家族の説得もしてきた。こうした経験の中から、問題解決の糸口を共に探っていきたいと思いません。

第4回 「今、求められるカラーユニバーサルデザイン

8月31日

～すべての人にやさしい色づかいを～

カラーユニバーサルデザイン機構
副理事長 伊賀 公一さん

カラーユニバーサルデザインとは、色の見え方が一般と異なる人（先天的な色覚以上、白内障、緑内障など）にも情報がきちんと伝わるよう、色使いに配慮したユニバーサルデザインです。ご自身がP型強度の色弱者で、IT系ベンチャー企業の役員を経て、1998年より色覚バリアフリー活動を開始、2004年、特定非営利活動法人カラーユニバーサルデザイン機構の設立に参画し、副理事長に就任しました。2007年、東商カラーコーディネーター1級取得。視覚情報デザインコンサルタントとしても活躍されています。

【 月 日の講座申込書】

受講者氏名	(連絡先)	—	—
受講者氏名	(連絡先)	—	—
受講者氏名	(連絡先)	—	—

【 月 日の講座の一時保育申込書】

お子さんの名前	年齢 (才)
お子さんの名前	年齢 (才)
お子さんの名前	年齢 (才)
保護者氏名	
住所	
連絡先	

一時保育をご希望の方は、各講座の1週間前までにお申し込みください。

【お問合せ】 阪南市 人権推進課

電話：072-471-5678

メール：jinken@city.hannan.lg.jp

ファックス：072-473-3504